
予告：大怪獣バトルリリカルキャロ～竜巫女の伝説～

タバ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

予告：大怪獣バトルリリカルキャロ〜竜巫女の伝説〜

【Nコード】

N65900

【作者名】

タバ

【あらすじ】

もしキャロが召喚したのがヴォルテールではなく、あのウルトラ怪獣だったら？そんなIFをちょっと書いてみました。

(前書き)

予告シリーズ第1弾です。

とある世界に竜と共に生きる部族があった。
彼らは竜を召喚し、使役することを掟としていた。

ある日その掟に従い1人の少女が竜を召喚した。
だが、本来1人の召喚士が召喚できるのは1匹の竜に対し、彼女が
召喚したのは白銀の飛竜ともう1匹。
周囲を驚かせたのは少女が2匹もの竜を召喚したことだけではない、
もう1匹の竜があまりにも異質すぎたのだ。

50メートルを超える体躯。
九つの頭。

そして何よりも“それ”が放つオーラ。

まさにその竜は神を連想させた。

彼らは知る由もないが、その竜は別の世界でこう呼ばれていた。

地帝大怪獣ミズノエノリュウ

大怪獣バトルリリカルキャロ

〈竜巫女の伝説〉
はじまります。

「強すぎる力は災いしか呼ばん。悪いがお前にはこの村を出て行っ

てもらおう。」

力の代償は村からの追放であった。

そして少女は戦いへと巻き込まれていく・・・

「貴様！怪獣を操るといふことはレイオニクスか！？ならば俺と戦え！！！」

「馬鹿な！？超獣が怪獣にパワー負けするだど！！！」

「この屈辱忘れぬぞおお！！！」

少女の前に現れるのは異形の宇宙人達。

「ねえ！どうしてこんなことするの！？」

「あなたには関係ない。レイブラッドの力があれば母さんを助けられる。」

「レイブラッド？」

「だからあなたは邪魔。行ってカイザードビシ！バグダラス！」

傷を持つ少女達は出会う。

「助けたなんて勘違いするなよ。俺はただバトルが楽しみたいだけだからな。」

現れる謎の戦士。

「レイオニクスですらない者がこれほどまでの力を得るとは想定外だったが、それでも構わん。貴様の体を使い今度こそ復活する！！」
終に姿を現す全ての黒幕。

「貴様の思い通りにはさせんぞ、レイブラッド!!」

「お、お前はレ、レイモン!?!」

「俺の名はレイ。地球のレイオニクスだ。」

そして現れる最強のレイオニクス戦士。

「行け!!!ゴモラ!!!」

「行って!!!ミズノエノリユウ!!!」

今ここに最強のレイオニクスと最強の竜巫女が並び立つ!!

(後書き)

以前どこかのサイトでレイモンとキャラ、ゴモラ、ヴォルテールが描かれている絵を見て妄想を膨らませたのがこの作品です。一応、史上最強の恋姫を書き終えるまでは短編を書くことはあっても、他の作品を書くことはありません(というか出来ない)。まあ、次回作の案の1つとも思ってください。感想待っています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6590o/>

予告：大怪獣バトルリリカルキャロ～竜巫女の伝説～

2010年11月2日05時39分発行